

報道関係者各位

令和元年7月8日
(担当) 国際部長 佐藤 淳子
(電話) 03-3506-9456

藤原康弘理事長の薬事規制当局国際連携組織（ICMRA）副議長選出について

令和元年（2019年）6月23日、米国サンディエゴで開催された薬事規制当局国際連携組織（International Coalition of Medicines Regulatory Authorities; ICMRA）会合において、当機構の藤原康弘理事長が副議長[※]として選出されました。

[※]議長・副議長の任期は令和元年（2019年）10月1日から3年間

藤原理事長は、副議長就任に際し、「PMDA 理事長に就任して間がないが、第 I 相から第 III 相までの様々な手法を用いた臨床試験の計画立案・実施の経験に加え医薬品審査の経験もあり、薬事規制当局に求められる役割は十分理解している。ICMRA では、革新的技術の実用化等に向けて対応すべく、議長、副議長と協力しながら ICMRA でしかできない議論、トップ同士の有意義な議論を進めたい。」と所信表明しました。

今後、藤原理事長は、新議長に選出された欧州医薬品庁（EMA）の Guido Rasi 長官、もう一人の新副議長に選出されたオーストラリア連邦保健省の副次官補である John Skerritt 教授とともに、ICMRA をリードしていきます。

<参考>

ICMRA について

ICMRA は、平成 24 年（2012 年）に発足し、世界 28 カ国の薬事規制当局のトップが集まり、共通の科学的、規制上又は安全上の課題に関する協力の強化、加盟国間のコミュニケーション及び情報共有の改善、効果的なグローバルな危機対応メカニズムに関する戦略的方向性を示す組織です。

<http://www.icmra.info>

以上